



小六石

長野県富士見町の小六石にあるそうです。かつては、甲斐であったそうです。小六石、天文年間(1532 - 1555)、

諏訪地方の攻略を進めていた、武田信玄は岡田小六という人をこの地に送り込んだそうです。

その人は、農業をしながら、諏訪の情勢を武田氏に報告していたそうです。その際に使用されていた石が、近くにあった、小六石だったそうです。石に、あいていた穴に伝書を入れ武田氏の者がとりに、来ていたそうです。そのあと、いつごろからか小六石と呼ばれるようになり、周辺は、小六地区になったそうです。

小六石のすぐ脇には、「中の棒道」が走っています。棒道は「上」「中」

「下」と三つあったと言われています。「上の棒道」は仏供石あたりを走っています。

[「甲斐武田」を探検っ！！](#) [小六石](#) [文・写真すべて](#)

